MITSUBISHI ELECTRIC

お願い
適用機種を必ず確認し、誤使用のないようにお願いします。

三菱電機エアコン別売部品 スペーサー

PAC-KH・TB

取付説明書

WT03855X07

安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

・お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
・お使いになる方は、いつでも見られる所に大切に保管し、移設・修理の時は、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

⚠警告

据付けは、販売店又は専門業者に依頼してください。

●ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この取付説明書に従って確実に行ってください。

●据付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定してください。

●接続や固定が不完全な場合は、発熱・火災等の原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。

●電気回路容量不足や施工不備があると、感電や火災の原因になります。

加湿器等の別売品は必ず、当社指定の製品を使用してください。

●また、取付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取付けされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

改修は絶対にしないでください。また、修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理に不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付けをする前に

⚠ 注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。

●食品の品質低下等の原因になります。

病院、通信事業所などに据付される場合は、ノイズに対する備えを十分に行って施工してください。

●インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器の影響によるエアコンの誤動作や故障の原因になったり、エアコン側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になります。

特殊環境には、使用しないでください。

●油・蒸気・硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

濡れて困るものの上にユニットを据付けないでください。

●湿度が80%を超える場合やドレン出口が詰まっている場合は、室内ユニットからも露が落ちる場合もあります。また、暖房時には室外ユニットよりドレンが垂れますので必要に応じ室外ユニットも集中排水工事をしてください。

据付け（移設）・電気工事をする前に

⚠ 注意

電気配線は張力がかからないように配線工事をしてください。

●断線したり、発熱や火災の原因になります。

梱包材の処理は確実に行ってください。

製品の運搬には、十分注意してください。

●20kg以上の製品の運搬は、１人でしないでください。
●製品によってはPPバンドによる梱包を行っていますが、危険ですので運搬の手段に使用しないでください。
●熱交換器フィン表面で切傷する場合がありますので、素手で触れないように注意してください。
●包装用のポリフクロで子供が遊ばないように、破いてから破棄してください。窒息事故等の原因になります。

試運転をする前に

⚠ 警告

濡れた手でスイッチを操作しないでください。

●感電の原因になります。

エアフィルターを外したまま運転しないでください。

●内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。

パネルやガードを外したまま運転しないでください。

●機器や回転物、高温部、高電圧に触れると巻き込まれたり、火傷や感電によりケガの原因になります。

運転停止後、すぐに電源を切らないでください。

●必ず５分以上待ってください。水漏れや故障の原因になります。

● ケガのおそれがありますので製品内の金属部エッジ等に素手で触れないようにしてください。
● 取付けは次頁に記載しています取付要領に従って確実に行ってください。
● 取付けは本体を吊りこみになる前に行ってください。
● 取付けは本体の電源を切った状態で行ってください。

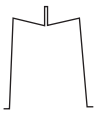
1. 対応仕様

この別売部品は下記本体及び別売部品との組合わせが可能です。適用機種を必ず確認し、誤使用のないようにお願いします。

形　名	適用機種（本体）	高性能フィルター		パワー脱臭フィルター
		NBS65%	NBS90%	
PAC-KH81TB	PLFY-P22～45、 PL-RP40～56LA6,7、PL-RP40LA8以降	PAC-KH31AF	PAC-KH41AF	PAC-KH01PCF
PAC-KH83TB	PLFY-P56～71 PL-RP63～80LA6,7、PL-RP45～80LA8以降	PAC-KH33AF	PAC-KH43AF	PAC-KH03PCF
PAC-KH84TB	PLFY-P80～112 PL-RP112～160	PAC-KH31AF×2	PAC-KH41AF×2	PAC-KH01PCF×2

2. 構成部品

この別売部品には下記同梱部品が付属されておりますので取付け前に確認してください。

名称	Pトラスネジ 5×20	クランプ	フィルター押え金具	ダミーコネクター（青）	短絡コネクター（白）
PAC-KH81·83TB	4本	4個	2個	1個	1個
PAC-KH84TB		8個	4個		
形状					
高性能フィルター、 パワー脱臭フィルター 取付け仕様	○	○	○	不要	不要
自然排水仕様	○	不要	不要	○	○

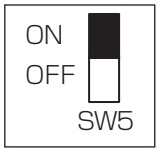
3. 取付要領

※スペーサーを取付ける前に、必ず本体の電源が切れた状態であることを確認してください。

※吹き分け用プレート（7：3）を併用する場合は、吹き分け用プレート（7：3）を先に取付けてください。
（取付方法は吹き分け用プレート（7：3）に付属の取付説明書を参照ください。）

本体形名PLFYの場合

スペーサーを取付ける前に本体制御箱内の基板上ディップスイッチSW5をONにしてください。



本体形名PL-RP40～80LA6,7、PL-RP112～160の場合

本体のリモコンによりモード番号を“10”, 設定番号を“2”に設定してください。

本体形名PL-RP40～80LA8以降の場合

本体のリモコンによりモード番号“08”または“10”を選択し、下表により設定番号を変更してください。
詳しくは、本体の据付工事説明書に従ってください。

モード番号		08（風量）	10（オプション組込）
設定番号	スペーサーのみ	2	1
	高性能フィルターまたはパワー脱臭フィルターと併用	1	2
	吹き分けプレート（7:3）と併用	2	2
	吹き分けプレートおよび下記を併用 ※高性能フィルター、パワー脱臭フィルター、加湿器のいずれか	3	2
	初期設定状態（工場出荷時）	2	1

（1）本体配管側にある水栓を差換えてください。（図1）
（注1）ドレン配管接続後はこの注水口より注水し、ドレン水が流れるか確認してください。
また、ドレン配管勾配は1/100以上とってください。
（注2）水栓を差換える際は植毛をはがさないように注意してください。

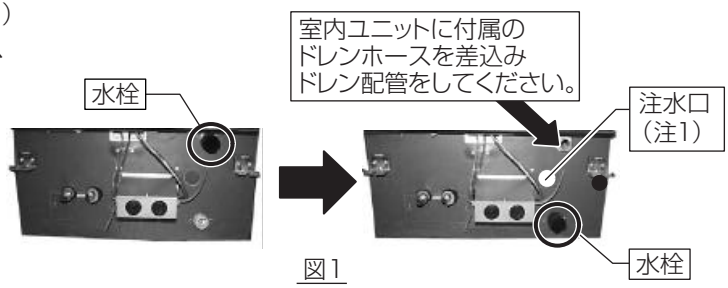


図1

（２）本体制御箱内のCNPコネクターを抜き付属品のダミーコネクター（青）を取付けてください。（図2－1～3）

本体形名PLFY、PL-RP40～160LA6,7形、PL-RP112～160LA8形の場合

本体制御箱内のCN31コネクターを抜き、付属品の短絡コネクター（白）を取付けてください。
抜いたコネクター部には絶縁テープを巻いてください。（後のメンテナンスで間違えて配線されないようにするためです。）（図2－1～2）

注. 自然排水仕様変更後にドレンセンサーやドレンポンプのコネクターを接続すると、水漏れや誤作動の原因になりますのでコネクター部に絶縁テープを必ず巻いてください。

本体形名PLFYの場合

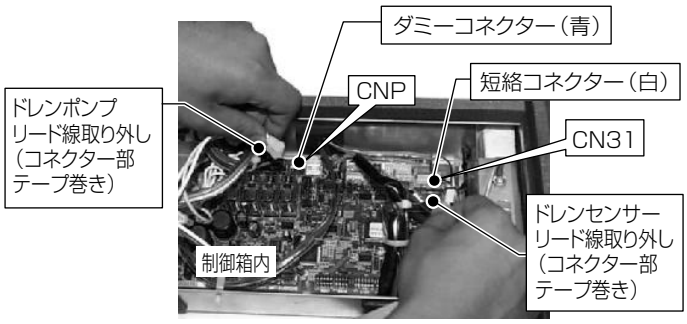


図2－1

本体形名PLの場合

LA6,LA7,112～160LA8

図2－2

RP40～80LA8以降、RP112～160LA9

図2－3

（３）本体のパネル取付け用ナット（４カ所）に段付きネジ（パネルに付属）を差込み、ナットを90°以上起してください。（図3）
※後の化粧パネルを取付け用段付きネジの逃がし穴を設けるためです。
段付きネジがない場合はマイナスドライバーやラジオペンチで起してください。

（４）外気取入れ口が本体の反配管側、シール材が本体側になるようスペーサーを付属のPトラスネジ5×10で本体にしっかりと取付けてください。
ネジの緩み等はエア漏れの原因となります。（図4　※4カ所）

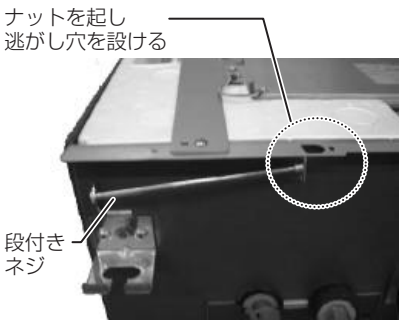


図3

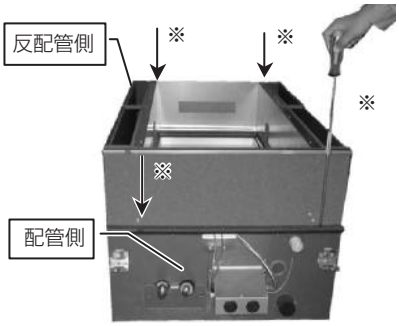


図4

◆高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターを組込む場合

（５）クランプにフィルター押え金具を差込み、スペーサー内側フレームの丸穴にクランプを固定します。（図5、6）
※高性能フィルターとパワー脱臭フィルターの厚みが異なりますので差込み位置を間違わないようにしてください。(図6は高性能フィルター時のクランプ位置)
※また、クランプの向き（上下）を間違うとフィルターとスペーサーとの間に隙間が生じますので注意してください。

図5

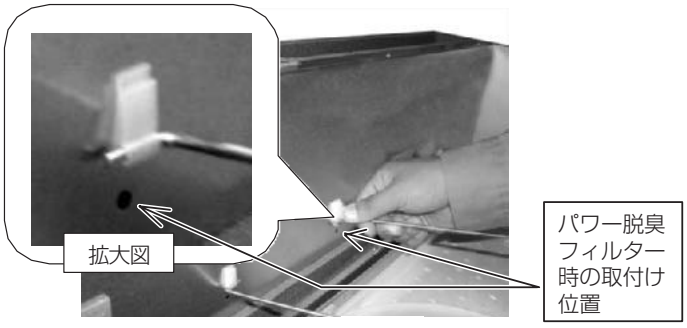


図6

（６）高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターをセットしてください。
詳しくは高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターに付属の取付説明書をご参照ください。

お　客　様　へ　の　説　明

●取付説明書の手順でわかりやすく説明してください。●この取付説明書は据付後お客様にお渡しください。

三菱電機株式会社

本社　〒100-8310　東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）
冷熱システム製作所　〒640-8686　和歌山市手平6-5-66

WT03855X07